

社協だより

令和元年8月1日

第185号

編集

社会福祉法人

江南市社会福祉協議会

江南市古知野町宮裏121番地

(老人福祉センター内)

TEL・FAX(0587)55-5262

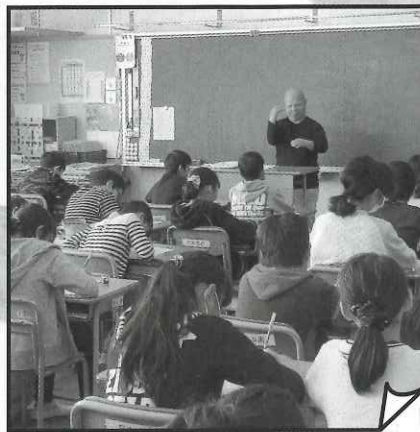
特集 福祉教育ってどんなこと？ ～江南市社協の「福祉教育」の取り組み紹介～

ふ だんの く らしを し あわせにする福祉教育

最初の文字をつなげると
ふくし になっているね!!



地域でふくしを学ぶ体験
(車いすで買い物体験)



学校でふくしを学ぶ体験
(手話を学ぶ授業)



学校でふくしを学ぶ体験
(障がいの方と交流している様子)

詳しくは2～3ページを確認

おもな内容

- しゃきょう君がめぐる ～福祉教育編～ 2、3ページ
- 議案報告・新役員の紹介 4ページ
- 平成30年度社会福祉協議会決算報告 5ページ
- 社協掲示板 6、7ページ
- 地震に備えてやってみよう「シェイクアウト訓練」、福祉クイズ、寄付お礼 8ページ



まずは表紙の言葉の確認じゃ



福祉教育って

ふくしを「ふだんのくらしをしあわせにすること」と捉え、自分のしあわせも含めて「ふくし」を学び、考え、他人ごとではなく、自分ごととして「ふくし」の実現にむけて、実行していくための学びのこと。



ふくしさん～
具体的にどんなことが
分かりづらいな。



うんでは、江南市社協の取り組みを
紹介していくのじゃ

しやきよう君がめぐる
福祉教育編

何でも知りたがりのしやきよう君が活動に触れる企画

住んでいる地域が学びの場 子ども福祉塾

市内の小学4年生～6年生を対象に、
年間7回のふくし体験学習を行います。

主な活動内容は「ふくし」がどんなこと
かを幅広く学び、ボランティアグループや
障がいの方と一緒に活動を通して、地域の
課題を考えていきます。



▲車いすで買い物体験
車いすが通れる道幅を実感中!!

企画協力者として伝えたいこと



学校以外で「ふくし」を伝える大切さを感じ
ています。

実際の地域で体験すると、車いす利用者の悩
みなどがより分かるので、ぜひ体験を通し
て、相手の目線に立てる人になってほしいと
企画しています。

(企画協力者 くるみの里より)

参加者の感想(原文)



車いすで買い物をして、介助するとき、乗っ
ている人の安全も大切ですが、心地よく乗っ
てもらうことも大切だと思いました。

自動販売機のボタンも車いすの人が押せるよ
うにしないといけないと思いました。

(小学校4年生)



今回は、参加者のお父さんにも、
お話を聞くことができたのじゃ

参加者の親としての感想



子どもの学びは、不便を感じずに生活していた
私にとって、普段の生活と「ふくし」を結びつけ
る架け橋となりました。子どもが純粋に感じ学ん
だことは、すべての人が普通に生活を送るために
必要なことで、普通の生活に「ふくし」が強く関
係していることに気付くことができました。子ど
も福祉塾は子どもを対象とした福祉教育ですが、
子どもの学びを通じて、私たち大人も「ふくし」
を考える良いきっかけとなりました。

生活の中で こんなことがありました。

信号待ちで何気なく点字ブロックに
足をかけると…

「そこは目の見えない人の目印だか
ら踏んだり、荷物を置いたりしたらだ
めだよ!!」と、娘が福祉塾での学びを
教えてくれました。

学んだことが当たり前のこととして
子どもの生活の一部になっていると親
目線で感じました。



【しやきよう君】
何でも知りたがり屋。人との出
会いを大切にしている。少し勉
強がニガテ。



【ふくしさん】
何でも知っている物知りな方。
ふだんのくらし
しあわせを指
している。

学校での福祉体験の場 福祉実践教室

市内の小中高校を対象に、障がいのある方や、各関係者の協力のもとに開催しています。

体験科目は、車いす、手話、要約筆記、点字、視覚障がい者ガイド、盲ろう通訳ガイド、高齢者疑似体験、知的障がい者理解促進軽スポーツを実施しています。



ちなみに昨年度は、延べ2,524名の児童・生徒に授業を実施したのじゃ！

視覚障がい者ガイド教室の様子



視覚障がいの方のお話

- ・視覚障がいについて
- ・日常生活のお話
- ・ふだんの過ごし方など



保健室の横を歩いているよ

視覚障がいの方へのガイド方法を実践

- ・声かけ方法
- ・階段の案内の仕方
- ・歩く際のガイド方法など

障がいのある方との継続的な交流体験 ふくし交流会

市内の小学校を対象に、障がいのある方や、各関係者の協力のもとに開催しています。

特徴としては、障がいだけに目を向けるのではなく、誰もが同じように楽しみ、「みんながしあわせになることはどういうことか」を障がいのある方と継続的に交流しながら考え、主体的に学んでいきます。

視覚障がいの方と一緒に卓球をして交流



〇〇さん、ボールが右にきてるよ!!

〇〇さん、すごい!
ボール打ち返したよ

視覚障がいの方と卓球をすることになり、どのように工夫したら、みんなで楽しめるかを考え、関わりながら学びを深めました。

しゅきょう君のめぐる日記 ~「ふだんのくらしのしあわせ」を実現するために~

ふくしは、自分のことも含めて「ふだんのくらしをしあわせにすること」と学んだよ。地域や学校など、「ふくし」を学ぶ場がたくさんあることが大切だね。

今回の取り組み紹介は、子どもが中心だったけれど、福祉教育は子どもだけではなく、大人にとっても大切なことだと感じたな。これからは、大人に対しても福祉教育の場があることが大切だね。



江南市社会福祉協議会 議案報告・新役員の紹介

去る5月23日と6月12日に理事会、6月12日に評議会を開催しました。議案及び審議結果は次の通りです。また役員等の選任がありましたのでご報告いたします。新役員は下記の方々です。

理事会

令和元年5月23日

○令和元年議案第8号

平成30年度社会福祉法人江南市社会福祉協議会
事業報告について
(同意)

○令和元年議案第9号

平成30年度社会福祉法人江南市社会福祉協議会
一般会計収支決算について
(同意)

○令和元年議案第10号

社会福祉法人江南市社会福祉協議会評議員選任
解任委員会委員の選任について
(選任)

○令和元年議案第11号

社会福祉法人江南市社会福祉協議会評議員会の
招集事項について
(同意)

評議員会

令和元年6月12日

○令和元年議案第5号

平成30年度社会福祉法人江南市社会福祉協議会
事業報告について
(承認)

○令和元年議案第6号

平成30年度社会福祉法人江南市社会福祉協議会
一般会計収支決算について
(承認)

○令和元年議案第7号

社会福祉法人江南市社会福祉協議会理事及び監
事の選任について
(選任)

理事会

令和元年6月12日

○令和元年議案第12号

社会福祉法人江南市社会福祉協議会会長、副会長
の選任について
(選任)

○令和元年議案第13号

社会福祉法人江南市社会福祉協議会常務理事の
選任について
(選任)

江南市社会福祉協議会 新役員の紹介

〔会長〕

石川 勇男 (学識経験者)

〔副会長〕

丹羽 義嗣 (民生児童委員)

〔常務理事〕

小塚 昌宏 (学識経験者)

〔理事〕

宇野 和明 (前愛知江南短期大学学長)

倉知 榮治 (民生児童委員)

間宮 孝博 (古知野区長)

関 英司 (布袋区長)

森 和成 (宮田地区区長代表)

川村 金芳 (草井地区区長代表)

脇田 和美 (学識経験者)

清水 将一 (江南市社会福祉協議会ボランティアセンター代表)

〔監事〕

澤田 博 (税理士)

江端 義人 (学識経験者)

運営委員会

令和元年5月23日

○令和元年議案第4号

江南市共同募金委員会運営委員(欠員補充)の選
任について
(選任)

○令和元年議案第5号

平成30年度江南市共同募金委員会事業報告につ
いて
(承認)

○令和元年議案第6号

平成30年度江南市共同募金委員会一般会計収支
決算について
(承認)

○令和元年議案第7号

江南市共同募金委員会運営委員の選任について
(選任)

江南市共同募金委員会 新役員の紹介

〔運営委員〕

間宮 孝博 (古知野区長)

関 英司 (布袋区長)

伊藤 信明 (宮田地区区長代表)

川村 金芳 (草井地区区長代表)

藤岡 和俊 (江南市子ども会連絡協議会代表)

和田 政明 (江南ライオンズクラブ代表)

江南市共同募金委員会 議案報告・新役員の紹介

去る5月23日に江南市共同募金委員会運営委員会を開催しました。議案及び審議結果は次の通りです。また運営委員会において役員等の選任がありましたのでご報告いたします。新役員は下記の方々です。